

科目名 (科目番号)	義肢装具学実習 (A:062173/B:062183)	教員名	林 隆司 福山勝彦 高尾 敏文 有田真己	学科等	理学	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				オフィスアワー		林研究室		
授業概要	各種の義肢装具教材に触れながら、実際に分解、組み立てされることにより、義肢装具の基本的な構造と機能についての理解を深める。上・下肢装具の採型・作製および装具装着時の動作分析を通じて装具の特徴や取り扱い方について学ぶ。現場で活躍されている義肢装具士による実演を交え、現状のトピックスを知る。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分理解しておくこと。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	実習1	到達目標:採型およびトレースの作成を理解する。 学習内容:長下肢装具の採型およびトレースを学習する。					
	2	実習2	到達目標:採型およびトレースの作成を理解する。 学習内容:短下肢装具の採型およびトレースを学習する。					
	3	実習3	到達目標:足底板による治療方法を理解する。 学習内容:足底板によるバランス・動作・歩行分析を学習する。					
	4	実習4	到達目標:座位保持装置の有効性を理解する。 学習内容:座位保持装置のチェックポイントと作製を学習する。					
	5	実習5	到達目標:上肢スプリントの有効性を理解する。 学習内容:上肢スプリント(カックアップスプリント)作製を学習する。					
	6	実習6	到達目標:プラスチック製短下肢装具の作製過程を理解する。 学習内容:プラスチック製短下肢装具の採型・陰性モデルを作製を学習する。					
	7	実習7	到達目標:義足評価・断端訓練方法を理解する。 学習内容:包帯巻きとベンチアライメント・断端訓練を学習する。					
	8	実習8	到達目標:義足における治療方法を理解する。 学習内容:義足 スタティックアライメント・ダイナミックアライメントを学習する。					
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
成績評価の方法・基準	製作品(100%)を別途評価表に基づき評価する。							
教科書	適宜資料を配付します。							
参考図書	義肢装具のチェックポイント			日本整形学会 日本リハビリテーション学会		医学書院		
教員からのメッセージ	例年 トレース作成には、時間がかかりすぎているので、出来るだけスピード・アップしてとりかかってください。							